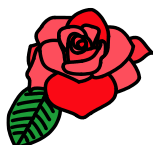


Ikuhou 通信 ~7月号~

令和 7 年 6 月 2 日発行



育宝進学塾ホームページ: <https://www.ikuhou.com>

飯能教室: ☎ 042(972)5543 ✉ hannou@ikuhou.com
入間教室: ☎ 04(2963)2376 ✉ iruma@ikuhou.com
小川教室: ☎ 0493(73)2221 ✉ ogawa@ikuhou.com
東松山教室: ☎ 0493(81)4970 ✉ higashimatsuyama@ikuhou.com
武蔵藤沢: ☎ 04(2902)6910 ✉ musashi-fujisawa@ikuhou.com
新所沢教室: ☎ 04(2968)6835 ✉ shintokorozawa@ikuhou.com

最新情報

さて、埼玉県の公立入試の結果が発表されました。全体で 1.16 倍、普通科は 1.18 倍と前年は 1.17 倍で、やや上昇したという結果になりました。

令和 7 年度埼玉県公立高等学校入学選抜学力検査結果

	全教科 受検者数	国語	社会	数学	理科	英語	計
令和 5 年度	39,531	57.1	64.1	55.8(50.5)	58.2	45.8(56.7)	281.0(286.6)
令和 6 年度	38,882	58.1	65.7	51.7(50.2)	51.6	53.4(54.8)	274.2(280.4)
令和 7 年度	38,256	63.4	65.6	52.3(44.8)	64.8	43.6(57.0)	289.7(295.6)

※()は学校選択問題の平均点

令和 7 年度入試では、一般・選択問題ともに合計の平均点が上がりました。一般問題を受検した 28,155 人に対して、数学・英語の選択問題は 10,101 人が受検しました。入試に臨む生徒の平均偏差値は 52 前後、合格者は 53 前後と予想されます。つまり、289.7 点は偏差値 52 相当の点数ということになります。ただし、現在は上位層が選択問題実施校に流れているので、289.7 点が偏差値 50 前後になると考えられます。

お知らせ

期末テスト対策「理社マラソン」

6 月 21 日(土)・28 日(土)で「理社マラソン」を行います。一学期最後のテストになるので、しっかり準備をしましょう。

理社マラソンは、理科・社会のプリント演習です。すべての時間参加可能なので、予定を合わせて参加しましょう。

7月の予定

中1・2 第二回、中3 第四回模擬テストについて

中1・2 第二回、中3 第四回模擬テストが7月12日(土)に実施されます。当日都合が合わない場合には事前受験ができます。掲示などを注意してみてください。

中3：15:00～18:50 中2：15:00～17:40 中1：15:00～17:40

7月21日 中3 北辰テスト

中3対象に北辰テストが7月20日(日)に実施されます。1学期最後の北辰テストになります。ほとんどの私立高校がこの北辰テストの結果から推薦基準として使用します。範囲表を確認し、しっかり準備をしましょう。6月27日(金)が申込〆切になります。

一学期終了と夏期講習について

7月18日(金)で一学期の通常授業が終了します。そのあと、二学期の通常授業が始まる9月1日(月)までの間に、夏期講習を行い、1学期の復習と2学期の準備を進めます。

詳しくは、別途配布する「夏期講習の案内」をご覧ください。また、ご不明な点等ございましたら、お気軽に教室までお問い合わせください。

教室から そして 来月以降

小学部・中学部の保護者面談について

保護者の方対象『保護者面談』を5月20日から実施しています。別紙にて予定を配布しています。ご確認をお願いします。普段の塾での様子や、ご自宅での様子に加えて、夏の予定もお話しさせていただきます。

日帰り合宿について

今年度も下記の日程で「日帰り合宿」(中学生対象)を行います。普段と異なる学習機会を経ることで、お子様たちの成長に大きく役立つ行事となっています。また、夏期講習と合わせて、夏の学習量の確保と、それをやり遂げることの達成感を味わうことのできる貴重な機会にもなっています。是非ご参加ください。詳細については、別紙にてご案内させていただきます。

日程 8月10日(日)・8月11日(月)の2日間 申込〆切:6/23

保護者様への情報コーナー

今月のテーマ：子どもを傷つけない断わり方

子：「お母さん。新しいゲーム買ってよ」

親：「だめよ！この間、買ったばかりでしょう！」

子：「あれはもう古いんだよ。友達みんな新しいゲームを買ってもらってるんだよ」

親：「他人は他人！みんなが持ってるからって何でも新しいものを欲しがるともんじゃないわよ」

子：「なんで買ってくれないんだよ！」

親：「うちには、そんなお金がないからよ！」

子：「うそだよ。お母さん、この間、新しい靴を買ってたじゃん。いっぱい持ってるのにさ！」

親：「私が働いたお金で買うんだから、別にいいでしょ。悔しかったら、あなたも働いて自分で買いなさい」

子：「まだ、働けないもん！」

親：「それなら、あきらめるのね」

子：「そんなのひどい！」

ご家庭で上のような会話をしたことはあるでしょうか。この会話例のお母さんは、子どもの言いなりになってゲームを買ってあげるつもりはないようです。しかし、断り方に一貫性がないので、断る理由が二転三転するとともに、感情的なやり取りが繰り返され、子どもは納得できません。では、もう一つ会話例を見てみましょう。

子：「お母さん。新しいゲーム買ってよ」

親：「この前、買ってあげたから、買う必要がないと思うわ」

子：「新しいのが出て、みんな持ってるんだよ」

親：「そうなの。でも、お母さん、今は買ってあげるつもりはないわ」

子：「お願い！こんなに頼んでるのに、なんで買ってくれないんだよ」

親：「お母さんは、今、そのゲームの必要性を感じないので、残念だけど買ってあげられないわ」

子：「僕にとっては必要なんだよ」

親：「あなたが必要だと思っても、お母さんは必要性を感じないのよ。買ってほしいなら、私が買ってあげてもいいかなと思えるようにして頂戴。『みんな持ってるから』じゃ無理よ」

子：「なんて言えば買ってくれるの？」

親：「それはあなたが考えることよ。どうしても必要なら考えてみて。今日は、この話はここまでにしましよう」

子：「ちえっ！」

この会話でも、子どもは要求が通らないので納得できていないかもしれません。しかし、親が感情的にならず「必要性を理解できない」という一貫した態度であるために、親を説得できない自分にも「ちえっ！」と言っているようです。

要求を断るなら、後半のような態度が、子どもを傷つけることが少なく、更に子どもの自律を促します。要求を通したいのなら、相手に妥当性を理解してもらえらるアプローチが必要だと学べるからです。ちょっと冷たく感じるかもしれませんが、下手に説得しようとするより効果抜群です。もちろん、説明を聞いて要求を聞き入れてもいいかなと感じたのなら可能な範囲で応えることも大切です。子どもにとって、いつも撃沈では学びは得られませんから。

このコーナーでは、保護者の方へ、お子様との関わり方についてお伝えしていきます。

**お近くで塾を探しているお子様や保護者様はいらっしゃいませんか??
ぜひ、育宝進学塾にご紹介ください。**

お問い合わせTEL 0493-81-4970 までご連絡ください。